No. 2008003 Date 081010



PRESS RELEASE

CDS株式会社、テクノロジー企業成長率ランキング 第6回「日本テクノロジー Fast50」で 37 位を受賞 ~147%の売上高成長を記録

CDS株式会社(本社所在地:愛知県岡崎市 代表取締役社長:芝崎晶紀)は、監査法人トーマツ(以下トーマツ)が発表した、テクノロジー・メディア・テレコミュニケーション(以下 TMT)業界の急成長企業のランキング第 6回「デロイトトウシュトーマツ 日本テクノロジー Fast50」において、直近 3年間の売上高成長率 147%を記録し、50位中 37位を受賞いたしました。

このランキングは、デロイトトウシュトーマツ(以下 DTT)のプログラムの一貫として世界 20 カ国および北米・欧州・アジア太平洋地域の 3 地域ごとに実施されており、テクノロジー業界での成長性や成功のベンチマークとなっています。対象は、上場・未上場企業を問わず TMT 業界に含まれる企業であり、直近 3 決算期の売上高成長率をもとに上位 50 社が選出されます。当社は、12 月に発表が予定されている地域レベルのランキング第 7 回「アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」に自動的にノミネートされます。

【Fast50 受賞要因】

当社の売上高成長率 147%を達成した要因として、以下の点が挙げられます。

- ・ 事業基盤強化の為のM&A【2005 年に現在の子会社㈱MCORの全株式取得】
- ・ 新規顧客の取り込み

当社芝崎社長は、「世界的な金融市場の混乱の影響を受け、日本経済の先行き不透明感が一層強くなる中、 当社の顧客であるものづくり企業は、欧米市場以外の輸出先の拡大や製品の高機能化などの戦略を展開して おり、これらの動きが当社にとっての新たな取引に結びついて来ている。今回の受賞は誠に嬉しい出来事であ る。今後も気持ちを引き締めて経営にあたり、計画を確実に達成する決意である。」と述べました。

【日本テクノロジー Fast50 について】

監査法人トーマツの国内 TMT 業界における急成長企業上位 50 社のランキング。直近 3 決算期の売上高成長率をもとにしている。対象業界は、ソフトウェア・コンテンツ、インターネット、コンピューター(周辺機器も含む)、ライフサイエンス、コミュニケーション、セミコンダクター(部品・機器を含む)。

*1 月~3 月が決算期の企業は、2006 年から 2008 年の売上高成長率に基づいて、その他の時期が決算期の 企業は、2005 年から 2007 年の売上高成長率に基づく。

【アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 について】

DTTが世界3極で実施している、TMT分野における急成長企業上位500社のランキング。1995年から北米で、2002年からはヨーロッパ、アジア太平洋地域において開始した。昨年のアジア太平洋地域テクノロジーFast500には日本からは63社が入賞。香港にて授賞式を行い、日本から8社、アジア太平洋地域各国から計260名以上のエグゼクティブが出席した。

なお、Fast50 および Fast500 プログラムの詳細については、http://www.fast50.tohmatsu.co.jpよりご覧頂けます。

【会社概要】

設立: 1980年2月

代表者: 取締役社長 芝崎 晶紀

資本金: 8億 9300 万円 本社所在地: 愛知県岡崎市

業務分野: ITドキュメンテーション事業

技術情報をベースとした取扱説明書、整備解説書などのマニュアル類の制作

3DCG や e-Learning の Web コンテンツの制作など

エンジニアリング事業

商品開発、生産技術分野における 3D-CAD による製品設計・設備設計の支援・解析など

技術システム開発事業

コンピュータシステムの開発・運用及び企画・コンサルティングなど

